



公式通知 No.7

+αチャレンジ項目「マッスルリーグ」について

<基本主旨>

マッスルリーグは「**モータースポーツに参加するすべての人がアスリートであれ**」という観点から、袖ヶ浦の2.4kmのコースを『歩く』『ランニングする』など、普段から体と精神力を鍛えモータースポーツにまじめに取り組む姿勢を評価するものです。

「誰よりも速くなるため！」に普段から体を鍛えて…いない人の参加は強制しません。マッスルリーグを通して無理なスピードランをせず、コースの下見として歩いていただいてもかまいません。

ただし、制限時間までには戻ってきて下さい。時間が足りない場合はコース中央から戻っていただいてもかまいません。なるべくすべての皆様に昔からレーサー達がやっているように、そしてリスクを少しでも回避するため、コースを下見していただける時間とさせていただければと思います。**※進行時間は当日スケジュール状況で変更となる可能性がございます。**

<本大会におけるマッスルリーグの位置づけについて>

マッスルリーグは、決勝スタートグリッド順を決めるために基本全チーム参加型の予選としておりましたが、本大会では**任意参加のコース解放時間と致します**。ただし、これまで通りのポンダーを使ったリレー形式でコースを周回したチームは、着順で決勝スタートグリッド順を決定致します。いわば決勝スタートグリッド順の上昇チャンス！です。

事前に下見するポイントを決め、体力を温存しながら作戦を立てるもよし！リレーに参加してスタートグリッドを少しでも前にするもよし！各チームの判断に委ねます。

<決勝スタートグリッドの決定方法>

4時間耐久の決勝スタートグリッド順は、エントリー順を元に仮設定しております。この仮設定していた決勝スタートグリッド順を元に**マッスルリーグの結果及び順位を反映し、最終的な決勝スタートグリッド順を決定致します**。

なお、マッスルリーグ終了後に本部テントにて予選結果を配布致します。マッスルリーグへの参加・不参加に関わらず、チーム代表の方は、必ずお受け取りをお願い致します。**※配布タイミングは本部テントからのアナウンスにてご案内いたします。**

<スタートの方法>

手順① マッスルリーグ参加者全員、マル耐タワー前に集合！説明を簡単に行います。

手順② 第一走者はホームストレートへ、各自トランスポンダー（計測器）を忘れずに。その他のメンバーは各々の持ち場へ移動。移動の際はショートカットしてもOKです。

※小さいお子様が参加される場合は、大人の方と一緒にお願いします。

手順③ 第一走者、フラッグの合図でコントロールラインよりスタート。ポンダーでバトンをつないで下さい。ポンダーを持った人はショートカットしちゃダメですよ！走り終えたメンバーは、ゆっくりコースを見ていただいても構いません。

コントロールライン通過時は、トランスポンダーの計測面を下に向け、腰の位置まで下ろして下さい。スタート時、そして特にゴール時に計測が成立していない場合は、出走無し判定となる場合もあります！

手順④ 計測終了時刻。コース上から撤退をお願い致します。

<章典>

マッスルリーグはゴール着順に1～3位を表彰。また総合結果に反映される獲得ポイントとして、3/4耐を走った周回数に

・1位+10周 ・2位+7周 ・3位+5周 ・4～10位まで+3周 ・11～20位まで+2周 ・21位以降+1周
を加算させていただきます。

※ただし、出走しなかったり、途中でいきなりコントロールラインを通過していないチームはポイント無しとなります。

+αチャレンジ項目は、総合結果へのみ反映されます。

※クラス別表彰に加算されません。

<レインコンディション時の運営について>

1. 大会当日、レインコンディションであっても、参加希望者がいる限り、マッスルリーグは決行いたします。
2. エントラントのコンディションを著しく落とす可能性のある場合は、主催者の判断で中断いたします。
3. 主催者判断にて中断、もしくは開催しなかった場合のグリッドは次項の通り決定します。
4. レインコンディション時の参加不参加は、各チームの意思にて自由とします。
5. レインコンディションが原因で発生した変更に関しては一切異議を認めません。

<レインコンディション時のグリッド決定について>

1. マッスルリーグに参加したチームには、優先してグリッド順位が与えられる。
2. 不参加チーム、もしくは1周せずに計測器を通したチームは、エントリー正式受理順にてグリッドを割り当てる

<その他>

- ・走者が、複数の計測器を持って走行することは禁止いたします。